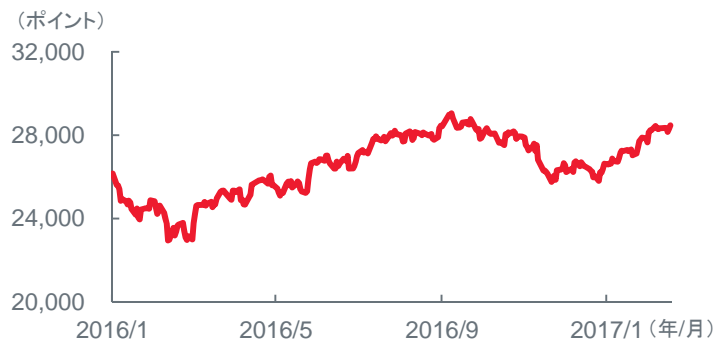


(対象期間: 2017/2/13~2/17)

## [株式市場] SENSEX指数の推移 (2016年1月1日~2017年2月17日)



## [株式市場]

2016年10-12月期決算で業績が振るわなかった銘柄の下落が株式市場の重石となる場面もありましたが、米国のダウ工業株30種平均の連日の過去最高値更新が投資家心理の改善につながり、週間ではインド株式市場は小幅上昇となりました。

2017/2/10	2017/2/17	変化率
28,334.25	28,468.75	+0.47%

## [債券市場] インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2017年2月17日)

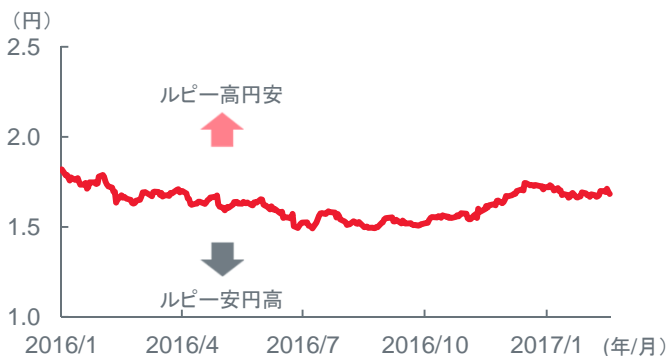


## [債券市場]

1月の消費者物価指数(CPI)上昇率が前年同月比+3.17%と非常に低い伸びとなったものの、前週インド準備銀行(中央銀行、RBI)が金融政策のスタンスを緩和的から中立に変更したこともあり債券市場の反応は鈍く、週間では10年国債利回りは小幅上昇(価格は下落)となりました。

2017/2/10	2017/2/17	変化幅
6.805	6.852	+0.047

## [為替市場] インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日~2017年2月17日)



## [為替市場]

ルピーは対米ドルでは1月末からの上昇傾向が一服し、小幅下落となりました。また、円が対米ドルで上昇したことで、対円でも下落しました。

2017/2/10	2017/2/17	変化率
1.699	1.683	-0.94%

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号 / 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。